



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 理 經  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 猪 坂 哲  
(コード番号 8226 東証第二部)  
問 い 合 せ 先 常 務 取 締 役 総 務 部 長 古 畑 直 樹  
電 話 番 号 0 3 - 3 3 4 5 - 2 1 5 0

## 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 5 月 12 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 29 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、平成 29 年 6 月 29 日に開催予定の第 60 回定時株主総会に付議する予定です。

### 記

#### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 28 年 5 月 13 日公表)	前期実績 (平成 28 年 3 月期)
基 準 日	平成 29 年 3 月 31 日	同左	平成 28 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	3 円	3 円	3 円
配 当 金 総 額	45 百万円	—	45 百万円
効 力 発 生 日	平成 29 年 6 月 30 日	—	平成 28 年 6 月 30 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社の利益配分は、利益状況に応じた利益配分の実施と、将来の事業展開を考慮しての財務内容の充実を併せ勘案し、中期経営計画に定めました通り、安定して株主の利益に報いることを基本方針としております。

内部留保資金の用途につきましては、中長期的展望に立った新規事業の開発活動、技術力の強化及び人材育成などの投資に活用し、企業体質と企業競争力のさらなる強化に取り組んでまいります。

このような方針に基づき、平成 29 年 3 月期の期末配当につきましては、前期と同額の 1 株当たり 3 円とすることといたしました。

#### (参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	年 間
当 期 実 績	—	3 円	3 円
前期実績(平成 28 年 3 月期)	—	3 円	3 円

以 上